

問1 北アメリカ大陸の西部に位置し、環太平洋造山帯に属する、険しく高い山々が南北に連なる大山脈の名称として正しいものを選びなさい。

(2022年 新潟県公立入試 類似)

1. ウラル山脈                      2. ヒマラヤ山脈                      3. ロッキー山脈                      4. アンデス山脈

問2 北アメリカ大陸の地形について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。北アメリカ西部に位置し、環太平洋造山帯の一部をなす険しい山脈と、その東側に広がる地形の關係に着目して選んでください。

(2019年 熊本県公立入試 類似)

1. 大陸の東側にロッキー山脈があり、その西側に沿岸部の険しい山地が続いている。                      2. 大陸の西側にアパラチア山脈があり、その東側に放牧に適した乾燥した草原が広がっている。                      3. 大陸の西側にロッキー山脈があり、その東側にグレートプレーンズやプレーリーなどの広大な平原・草原が広がっている。                      4. 大陸の中央部にアンデス山脈があり、その周辺に世界最大の熱帯雨林が広がっている。

問3 北アメリカ大陸に位置する国々のうち、日本にとって主要な塩の輸入相手国であり、グアテマラやベリーズと国境を接している国として正しいものを選択してください。

(2026年 大阪府公立入試 類似)

1. パナマ                      2. メキシコ                      3. アメリカ合衆国                      4. カナダ

問4 アメリカ合衆国の工業は、五大湖周辺の重工業から、1970年代以降は北緯37度以南の「サンベルト」と呼ばれる地域での先端技術産業へと重心が移りました。この先端技術産業の発展を支えた仕組みや背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。

(2019年 徳島県公立入試 類似)

1. 周辺で栽培される綿花を原料とするために、大規模な自動織機を備えた工場が建設された。                      2. 政府が特定の地域を工業専用の特区に指定し、重工業製品の輸出に關稅をかけない政策をとった。                      3. 大学や研究機関と企業が密接に連携し、新しい技術や製品を開発する体制が整っている。                      4. アパラチア山脈から産出される豊富な石炭を燃料とし、安価な電力で大規模な生産を行う。

問5 アメリカ合衆国の農業地域を区分した統計資料において、ある地域では牛の飼育頭数が1270万頭、綿花の生産量が751千トンとなっており、他の地域に比べてこれら2つの指標が際立って多いという特徴があります。この地域で行われている農業の現状について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

(2024年 奈良県公立入試 類似)

1. 降水量の少ない内陸のグレートプレーンズに見られる特徴であり、大型の機械を用いて、春小麦や冬小麦を広大な面積で栽培している。                      2. 五大湖周辺から大西洋にかけての北東部に見られる特徴であり、冷涼な気候と大都市に近い立地を活かして、乳牛を飼育し生乳や乳製品を出荷する酪農が盛んである。                      3. メキシコ湾沿岸に近い南部に見られる特徴であり、かつては綿花の単作が中心だったが、現在は牛の飼育や大豆、果樹などを組み合わせた多角的な農業への転換が進んでいる。                      4. ミシシッピ川流域の中央平原から東部に見られる特徴であり、トウモロコシや大豆を栽培し、それを飼料として豚や牛を肥育するコーンベルトと呼ばれている。

問6 北アメリカ大陸の北部など、高緯度地域に広がる、夏は短く冬の寒さが特に厳しい気候区分を何といいますか。

(2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 熱帯                      2. 温帯                      3. 乾燥帯                      4. 冷帯（亜寒帯）

問7 アメリカ合衆国の農業区分において、西経100度の線より西側に位置し、北緯37度より北側の広大な内陸地域で行われている、牛や羊などの家畜を広大な土地で飼育する農業の形態を何といいますか。

(2018年 富山県公立入試 類似)

1. 放牧                      2. 園芸農業                      3. 綿花栽培                      4. 酪農

問8 世界の大豆の生産統計において、生産量の上位4か国には、南北アメリカ大陸に位置するアメリカ合衆国、ブラジル、アルゼンチンのほかに、アジア大陸の東部に位置する国が1つ含まれています。このアジアの国と、北アメリカにある主要な生産国の組み合わせとして正しいものはどれですか。

(2023年 長野県公立入試 類似)

1. アメリカ合衆国とインド                      2. カナダとインド                      3. カナダと中国                      4. アメリカ合衆国と中国

問9 アメリカ合衆国の工業発展の歴史において、ピッツバーグなどの都市が製鉄業で繁栄した背景を説明したものとして、地理的・歴史的な状況から考えて最も適切なものはどれですか。

(2026年 三重県公立入試 類似)

1. 原料となる石炭の産地に近いことに加え、五大湖の水運を利用して鉄鉱石を運び込むのに有利な立地であったため                      2. 自動車産業が集積するデトロイトに近いことを利用し、メキシコ湾からパイプラインで運ばれる石油を主な燃料としたため                      3. アパラチア山脈から得られる豊富な木材を燃料として、古くからの伝統的な製鉄技術を維持し続けたため                      4. サンフランシスコなどの西海岸の都市と同様に、アジアから輸入される安価な石炭と鉄鉱石を加工する拠点となったため

問10 アメリカ合衆国の北緯37度以南に広がるサンベルトと呼ばれる地域で、近年、先端技術産業が急速に発展した背景として最も適切なものを次の中から選びなさい。

(2024年 大阪府公立入試 類似)

1. 温暖な気候に加えて、広い土地や安価な労働力が確保しやすかったため、多くの企業が進出した。                      2. 広大な草原地帯を利用した企業的な小麦栽培と、それを加工する食品産業が中心となって成長したため。                      3. 北東部の古い工業地帯よりも冬の寒さが厳しく、エネルギー需要に応えるためのインフラ開発が先行したため。                      4. 五大湖周辺で産出される鉄鉱石や石炭を背景に、大規模な重化学工業の集積が進んだため。

問11 北アメリカ大陸に位置するアメリカ合衆国において、イギリスの植民地であったという歴史的背景から、現在、公用語や共通の言語として主に使われている言語を次の中から選びなさい。

(2023年 石川県公立入試 類似)

1. スペイン語                      2. フランス語                      3. ポルトガル語                      4. 英語

問12 アメリカ合衆国の企業的牧畜において、柵の中に大量の肉牛を収容し、トウモロコシなどの飼料を与えて短期間で肥育させるための大規模な集中飼育場を何といいますか。

(2025年 北海道公立入試 類似)

1. 酪農                      2. 放牧                      3. フィードロット                      4. ブランテーション

問13 2016年の世界貿易の統計において、輸出額が約1.5兆ドルであるのに対し、輸入額が約2.2兆ドルに達しており、輸出額よりも輸入額が大幅に上回っていることが特徴である国はどこか、次の中から選びなさい。

(2020年 秋田県公立入試 類似)

1. アメリカ合衆国                      2. ドイツ                      3. 日本                      4. 中国